

4 / 「いかのおすし」を大切に 15 小学校防犯教室

沼田小学校（吉田純一校長）1、2年生に安全な登下校をしてもらうため、4月15日（月）沼田町防犯協会が防犯教室を開催しました。

この教室では、深川警察署沼田警察庁舎の白幡憲樹警部補から「いかのおすし」について説明があった後、実際に不審者から声をかけられた際、どんな方法が効果的なのか、対応練習を行いました。

※いかのおすし

「いか」 知らない人についていかない 「の」 他人の車に乗らない
「お」 大声を出す 「す」 すぐ逃げる 「し」 何かあったらすぐ知らせる



4 / 目標は全道ベスト4 18 沼田中学校バレー一部選抜大会出場表敬訪問

沼田中学校（里館幹彦校長）バレーボール部が5月3日から芦別市で開催される第44回北海道中学生バレーボール選抜優勝大会に出場することから4月18日（木）役場を訪れました。

現在、雨竜中学校と合同チームで活動しており、主将の平泉彩羽さんは「全道ベスト4を目指して、笑顔と声を出して頑張ります」と話され、横山町長は「チームワークを活かして一丸となって頑張ってください」と激励しました。



4 / 全国大会の経験を活かして 18 沼田中学校野球部全道大会出場表敬訪問

沼田中学校（里館幹彦校長）野球部の松尾奏佑さんが5月11日（土）に白老町で開催される第20回北海道中学軟式野球白老大会に北空知の中学校5校による連合チームの一員として出場することから、4月18日（木）役場を訪れました。

松尾さんは、「少しでも多く勝ち進められるように一戦一戦大切に頑張ります」と話され、横山町長は「全国大会に出場した経験を活かしてチーム一丸となって力を発揮して優勝目指して頑張ってください」と激励しました。



4 / 未来の災害に備えて 22 沼田町赤十字奉仕団防災講習会

沼田町赤十字奉仕団（金平智子委員長）による防災講習会が4月22日（月）すこやかホールで行われました。

金平委員長は「能登半島地震が発生したときのよう
に、災害等はいつ何時起こるか分からないので、
悲惨な事故に遭わないよう住民一人一人が災害等
に意識を持って生活して欲しい」と述べられました。

また、横山町長は「住民の方々が事故無く安心し
て暮らしていけるように、職員一同日々努めて参
りますので、今後ともご支援ご協力の程よろしくお
願いたします」と挨拶されました。



4 / 先人の苦労を偲ぶ 25 沼田町開拓記念式

役場前庭にある開拓記念碑前で、4月25日（木）
開拓記念式が執り行われ、参列者は先人のご労苦を
偲び、町の更なる発展を祈願しました。

横山町長は「開拓の鍬が下ろされてから今年で
130年の節目を迎え、沼田町の地域資源を更に活
かすため、知恵やアイデアを出し合い、オールぬま
たで様々な課題に向かって取組み、町民の方々が毎
日元気で明るく過ごせるようなまちづくりに努めて
参りたい」と話されました。



4 / 交通ルールをちゃんと守ろうね 25 町立沼田自動車学校「交通安全教室」

町立沼田自動車学校（宮脇浩三校長）で、4月
25日（木）沼田小学校の児童を対象とした交通安
全教室が開かれ、交通事故の危険性や防止策が映さ
れたビデオを真剣な眼差しで見っていました。

宮脇校長は「交通事故はいつ何時起きるか分
からないので、本日の安全教室を通して交通事故の恐
さをしっかり認識してほしい」と話し、深川警察署沼
田分庁舎小柳健吾^{おやなぎけんご} 巡査部長は「横断歩道を渡る際、
目視で左右確認するなど、一人一人が基本的な交通
ルールをしっかり守って生活してください」と述べ
られました。



4 / パークゴルフシーズン開幕 26 町民パークゴルフ場がオープンしました

町民パークゴルフ場が、4月26日（金）オープンし、8時30分からセレモニーが行われ、町内外から約30名のパークゴルフ愛好者が参加されました。

セレモニーで横山町長は「沼田町は今年で開拓130周年の年を迎え、色々な大会を開催する予定ですので、是非参加していただき、沼田町を満喫してください」と挨拶があり、その後、パークゴルフ協会会長のなかむらすずむ中村進さんと共に始球式が行なわれました。



この日、パークゴルフ場は1日無料開放され、沼田ライオンズクラブから提供いただいた完熟トマトジュースが利用者に配られました。

4 / 化石を見て、触って楽しもう 29 化石体験館がオープンしました

ほろしん温泉ほたる館に隣接する「沼田町化石体験館」が4月29日（月・祝）オープンしました。

初日は、入館料が無料となり、学芸員による展示解説や新たに追加された展示コーナーもあり、町内外から家族連れなど約100名が来館され、学芸員の説明を聞きながら、化石を見て、触れて、化石体験館を満喫していました。



5 / たくさんの参加をお待ちしております 1 おはようラジオ体操が始まりました

沼田ラジオ体操会（篠原暁会長）、教育委員会が主催する「おはようラジオ体操会」の開会式が5月1日（水）役場前駐車場で行われました。

当日は少し肌寒いあいにくの天気ではありましたが、約50名の方々が参加し、元気にラジオ体操を行いました。

開会式では、篠原会長から「雨天でなくなるのではないかと思いましたが、無事開催できたこと嬉しく思います。今年度も元気に、健康づくりに努めましょう」と挨拶されました。



今年、5月1日（水）から10月6日（日）まで毎日開催されます。（雨天時を除く）

5 / 4 ゴールデンウィーク期間中に 明日萌駅を開放しました

令和5年3月31日で廃線となったJR留萌本線（石狩沼田～留萌間）の旧恵比島駅の隣にある「明日萌駅ロケセット」がゴールデンウィーク期間中の5月3日（金・祝）から6日（月・祝）まで開放されました。

明日萌駅をいつまでも忘れないでほしいという思いで沼田町観光協会（吉住淳男会長）が主催し、明日萌駅では鉄道グッズ、中村旅館では町の特産品が販売され、鉄道ファンの方や旅行中に立ち寄りの方などで賑わいました。



5 / 10 デイサービスセンターの利用者が 小学校に雑巾を寄贈していただきました

デイサービスセンターの利用者から、5月10日（金）沼田小学校（吉田純一校長）へ雑巾が寄贈されました。

これは地域貢献事業として行われ、利用者を代表して澤田秀子さんと谷水ヒデコさんが小学校を訪れ、吉田校長に雑巾を手渡し、吉田校長は「ありがとうございます。雑巾は何枚あっても足りないのです、とても助かります。大切に使用させていただきます」と感謝を伝えました。



5 / 19 町民一人一人の美化意識の高さ クリーン沼田空き缶回収一斉運動

沼田町社会福祉協議会（松田剛会長）と自治振興協議会（長原誠会長）、沼田町が主催するクリーン沼田空き缶回収一斉運動が5月19日（日）行われ、集合場所の役場前駐車場には、早朝にも関わらず232名の町民の方々が集まりました。

開会式で菅原副町長から「ゴミの無い綺麗なまちづくりへのご協力に感謝しています。今日は皆さん怪我せず、楽しくゴミ拾いしましょう」と挨拶があり、その後は市街地を中心に5つのコースに分かれて回収作業を行いました。

終了後は、沼田町交通安全協会提供のお茶が配られ、Numacaポイントも進呈されました。



5 / **グランドたくさん使ってね** **19 小・中学校グラウンド美化一斉運動**

沼田学園運動会を前に、町民ボランティア約130名が集まり、沼田小学校と中学校のグラウンドの雑草取りなどの作業を5月19日（日）行いました。

これは沼田学園学校運営協議会（吉田純一会長）の主催で行われたもので、教育委員会教育課の担当者は「こんなに多くの町民の方々が、沼田っ子のためにボランティアをしていただきありがたい」と話し、参加した町民は鍬や鎌を手作業を行いました。



5 / **観光事業を盛り上げる** **21 沼田町観光協会総会**

まちなかほっとタウンで5月21日（火）沼田町観光協会（吉住淳男会長）の総会が開催されました。

来賓として出席した横山町長から「町では着地型旅行商品の開発やクラフトビール醸造施設建設など新たな事業を進めている。皆さんとともに沼田町の観光事業を盛り上げていきたいのでご協力をお願いしたい」と挨拶され、総会では提案された議案すべてが承認されました。



5 / **学んで健康に生きていこう** **22 認知症教室 フォーシーズン**

特定非営利活動法人精神医療サポートセンターによる、認知症教室 フォーシーズンが5月22日（水）行われました。

同教室では「認知症にやさしいまちづくり、認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」をテーマを基に開催され、参加された方々は、認知症の基礎知識などについて学びました。

また、同教室の講師を務めた訪問看護ステーションいしずえ深川の疋田健看護師は「認知症は、加齢により変化することも多いので、知識を身に付けて頂きたいです」と話されました。

認知症教室については、今年度3回（9月、11月、令和7年2月）開催予定（参加費無料）となっておりますので、多くの方のご参加お待ちしております。



5 / 今年度の方針が決定 23 北海道基地協議会総会

道内の防衛施設関連所在地など61市町村で構成する北海道基地協議会（会長：横田隆一千歳市長）の総会が5月23日（木）ほろしん温泉ほたる館で行われました。

横田会長は「今後自衛隊に求められる期待はより大きくなる。住民に対する理解の促進など引き続き、精力的な活動をお願いします」と挨拶され、総会では、今年度の要望運動方針などについて説明がありすべて承認されました。

総会後は、沼田分屯地・夜高会館を視察し、ほたる館で意見交換会が行われ、各自治体間の情報交換や交流を図りました。

翌日24日（金）には、そらち自然学校や化石体験館を視察されました。



5 / 手作業の田植えに苦戦 24 小学校5年生田植え体験事業

沼田小学校（吉田純一校長）5年生14名（2名欠席）が5月24日（金）町とJA北いぶき農協の協力のもと、田植え農業体験を行いました。

今年も中部農事組合の前川智基^{まえがわのともき}さんの圃場をお借りし、初めて入る田んぼでの作業に苦戦しながらも、1株ずつ丁寧に植えていき、約100㎡を児童たちで植えていきました。

今後は秋に稲刈り・脱穀・もみすりを体験し、その後精米して子ども達に美味しく食べてもらう予定です。



5 / 石狩沼田駅×マルシェ×沼る 25 石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」

沼田駅未来協議会（松尾敦史会長）が主催する石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」が5月25日（土）石狩沼田駅で開催されました。

会場では雪中米の米粉を使ったはしまきや焼き鳥、クラフトビールが販売され、会場は、鉄道ファンや町民の方々に賑わいました。

また、2026年3月末をもって廃線となる沼田駅を一目見ようと訪れた群馬県在中の方は「沼田駅に電車が通らないのは寂しくなりますが、これからもこのようなイベントを行って観光客を増やして欲しいなと思います」と話されました。

次回の「沼ルシェ」でも、多くの皆様のお越しをお待ちしております。



委嘱

障がい福祉地域相談員・北海道地域相談員

沼田町では、身体や知的に障がいのある人たちの相談を受ける「障がい福祉地域相談員」として、沼田晴子さん（市内4）、込山綾乃さん（共成）に委嘱状を交付しました。

5月8日（水）行われた、委嘱状交付式で横山町長は「色々な方が相談したい時があると思いますので、安心して暮らせるまちづくりのため、引き続き相談員としてご協力願います」と挨拶がありました。



▲沼田 晴子さん



▲込山 綾乃さん

委嘱

自衛官募集相談員

自衛官募集に関する情報提供などの広報に関する援助を行う「自衛官募集相談員」として、大沼恒雄さん（緑ヶ丘）、荒木勉さん（北竜3）に委嘱状を交付しました。

5月15日（水）行われた委嘱状交付式では、横山町長から「一人でも多い自衛官確保のため、引き続きよろしく願います」と述べられ、自衛隊旭川地方協力本部の中尾圭本部長から「町民と触れ合う機会を多く持ち、地域の活性化に繋がる活動を取り組んでいきたいと思っています。ご協力願います」と挨拶されました。



夜高パトロール隊がパトライト作戦を実施！

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が4月に行ったパトロールに引き続き、5月7日（火）街頭啓発活動が行われ、隊員の方々が歩道上に並び、走行する車両に対し安全誘導を実施しました。

石田支部長は「事件事故を防ぐには、地域の方々の地道な取り組みが必要になってきますので、地域住民や子ども達を守るためにこれからも継続して街頭啓発活動をよろしく願います」と述べられました。

